

体系的に経営を学び、将来の経営幹部候補を育成する

日本生産性本部 主催

次世代経営幹部育成プログラム(CLP) 研修時間/17日間 計114時間

期待される効果

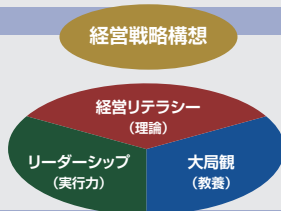
経営者に必要な基盤となる『経営リテラシー』はもちろんのこと、歴史観、哲学、経済思想などの意思決定のための『大局観』、経営者との交流を通じた経営幹部としての『リーダーシップ』を培います

実務で実践いただくことを前提に、経営者視点で経営戦略に落とし込んでいただくプロセスを通じて経営幹部としての視点を養います

プログラム構成

1. 経営リテラシー (理論)

経営者に必要なマネジメントスキルを修得するため、関連テーマ群について学びます。ビジネススクール形式(ケースメソッド)や講義形式(企業事例含む)を組み合わせ実践的な修得を図ります。



2. リーダーシップ (実行力)

リーダーシップおよびマネジメントの講座および著名経営者をお招きして、企業経営の実践や経営観について対話を行います。また夏季財界セミナーのひとつ「軽井沢トップ・マネジメント・セミナー」にご参加頂き、経営者との議論に加わって頂きます。(オプション)

3. 大局観 (教養)

経営幹部としての資質を高めるうえで必須となる「歴史観」、「哲学的思考」、「宗教観」、「経済思想」など、意思決定の基軸構築を促すべく、幅広いテーマについて学びます。

4. 経営戦略構想

経営リテラシー、リーダーシップ、大局観で磨いた力を活かし、自社の全社戦略・事業戦略を構想・発表します。経営コンサルタントでもあるコーディネーターによる指導と併せ、個人活動ならびに受講者である他社幹部との相互研鑽を通じて現実的な戦略を練り上げていきます。

講師のコメント

村岡 伸彦

経営幹部として必要な経営リテラシー・リーダーシップ・大局観を学び、その知識を活かして全社戦略を策定する経営戦略構想に取り組んでいただきます。約7カ月間、かつ事前課題も毎回あるため、大変負荷がかかるプログラムです。ただ、全てやり遂げた最後の皆様の発表は、毎年素晴らしい内容となっており、次世代の幹部としての自覚を深める目的としても是非活用頂ければと思います。



受講者の声

- 「経営者との交流」を通じて、経営者の持つ「深み」を知り、自分もこれらを身に着けていきたいと思った。
- 「大局観」を通じて、問いに対して今までと異なった角度からの思考のアプローチや、新しい思考の枠組みを得られたことが特に有意義だった。
- 業務機会を通じて学んだ知識や、独自に勉強して習得した知識を棚卸する機会となった。特に演習を通じて、受講者間で様々なことを議論できたのが刺激的だった。

開催日程とスケジュール

対面 計17日

2024年8月~2025年2月
(月2回程度開催)

2023年度登壇実績講師

【コーディネーター】

村岡 伸彦 日本生産性本部 主任経営コンサルタント

【経営リテラシー】

管理会計・財務

西山 茂 氏 早稲田大学大学院 教授

交渉学

田村 次朗 氏 慶應義塾大学 教授

マーケティング戦略

井上 哲浩 氏 慶應義塾大学大学院 教授

戦略リーダー論

佐々木 圭吾 氏 福山女学園大学 教授

エグゼクティブ・プレゼンテーション

堀口 紫 氏 株式会社 CPI 代表取締役社長 CEO

コンプライアンス

水村 典弘 氏 埼玉大学 教授

DX

高橋 佑輔 日本生産性本部 主任経営コンサルタント

【リーダーシップ】

経営者交流 I

垣内 俊哉 氏 株式会社ミライロ 代表取締役社長

経営者交流 II

林野 宏 氏 株式会社クレディセゾン 代表取締役会長 CEO

経営者交流 III

山口 源兵衛 氏 誉田屋源兵衛株式会社 CEO

経営者交流 IV

橋本 孝之 氏 日本アイ・ビー・エム株式会社 名誉相談役

経営者交流 V

知識 賢治 氏 日本交通株式会社 前代表取締役社長

【大局観】

歴史観

八木 透 氏 佛敎大学 教授

植物学

田中 修 氏 甲南大学 名誉教授

経済思想

佐伯 啓思 氏 京都大学 名誉教授

哲学的思考

小川 仁志 氏 山口大学 教授

宗教観

弓山 達也 氏 東京工業大学 教授

1名あたり 参加費 (消費税10%込)	商工研会員	一般(参加)	*合費別途
	1,870,000円	2,090,000円	
	1,760,000円 (早期割引)	1,980,000円 (早期割引)	

会場	日本工業倶楽部(東京・丸の内)他
定員	30名

経営戦略構想の進行

戦略テーマの立て方・考え方のインプットから徐々にプロセスを踏み、最終的には収支予測まで含めた「**全社戦略**」・「**事業戦略**」を構想・発表します。経営コンサルタントによる指導だけではなく、グループ固定制による受講者同士の相互研鑽により、戦略構想力を高次のレベルに引き上げます。

step 1	経営理念・ビジョンの確認 経営環境分析（講義）
step 2	戦略テーマ・事業ドメイン・戦略目標の設定 （各自構想／グループでの討議）
step 3	ビジネスモデルの検討・戦略施策の具体化・収支予測 （各自構想／グループでの討議）
step 4	経営戦略の最終化 （各自構想／グループでの討議）
step 5	プレ発表・最終報告会 （各自構想／参加者全体で討議）

オプション 軽井沢トップ・マネジメント・セミナーでのフォローアップ

主な過去派遣企業

一部抜粋・順不同

伊藤忠建材(株)
 (株)STNet
 NEC キャピタルソリューション(株)
 (株)クラレ
 高砂熱学工業(株)
 播州信用金庫
 リックス(株)
 (株)リンクレア
 綜研化学(株)
 ヤンマー(株)
 (株)ミツウロコグループホールディングス
 サイボウズ(株)

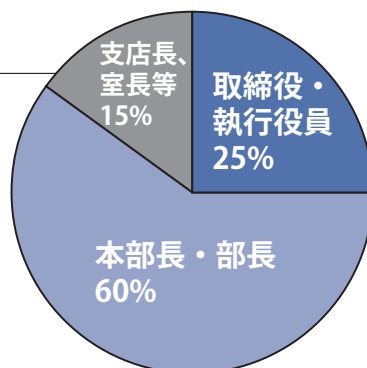
ナブテスコ(株)
 (株)ニチレイ
 東急(株)
 鈴与(株)
 中央観光(株)
 (株)トーカイ
 ソーバル(株)
 フジモトHD(株)
 (株)構造計画研究所
 フジテック(株)
 KDDI(株)
 キヤノン電子(株)

(株)良品計画
 富士通(株)
 (株)ニチレイバイオサイエンス
 (株)アイナボホールディングス
 三菱電機(株)
 ブラザー工業(株)
 大和ハウス工業(株)
 パナソニック産機システムズ(株)
 三菱マテリアル(株)
 静岡ガス(株)
 など多数

受講者役職

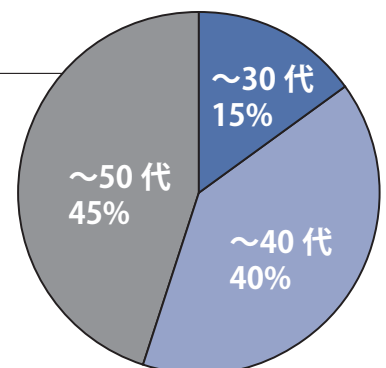
次代の社長、役員として活躍が期待される取締役／執行役員、本部長／部長クラスが中心。

※直近5年の受講者実績



受講者年代

2023年度
 受講者平均年齢
 48.1歳



派遣責任者の声

- 他流試合を通じ、異業種の経営幹部の考え方やスキルから刺激を受けてもらいたい。
- 自身の経営幹部としての能力を客観視し、一層の能力向上を図ってもらいたい。
- 経営トップへの登竜門として位置づけ、選抜人材を継続的に派遣している。
- 経営トップになればなるほど強く求められる、リベラルアーツの要素が含まれている点が良い。

The
Challenge of
Leadership
Program 2024

第22期 次世代経営幹部 育成プログラム

2024年度 パンフレット

経営リテラシー(理論)、リーダーシップ(実行力)、大局観(教養)を
兼ね備えた次世代経営幹部の育成

参加対象 経営幹部ならびに経営幹部候補の方(定員30名)※1社3名程度まで

期間 2024年8月▶2025年2月(全12回/17日間予定/計114時間)



理論だけではなく実行力、そして教養に至るまで、 トップ・マネジメントに求められる力を磨きます。

経営幹部ならびにその候補の選抜人材を対象に、
座学、対話、討議、構想を通じてこれからの経営人材に必要な能力を高める、約半年にわたる体系的なプログラムです。

実践的マネジメント力の向上

経営リテラシー

経営者に必須となる知識・理論を修得します。ケーススタディで意思決定に関して討議するビジネススクール形式と、企業事例などを含む講義形式の両輪により実践的な修得を図ります。

Program

- ・経営戦略概論
- ・マーケティング
- ・管理会計/財務
- ・コンプライアンス
- ・交渉学 etc.

統率と実行の力を涵養

リーダーシップ

豊富な経験を持つ経営者や学識者による企業経営の実践や経営観について講義と対話を通して、経営者としての視点や意識、行動について学び、体感します。

Program

- ・経営者交流(全5回)

意思決定の基軸を構築

大局観

経営幹部としてだけでなく、グローバルで活躍する人材にとっても必須となる教養を学びます。視野を拡大・転換し、思考を深めることで正しい時代認識を持ち、創造性と意思決定力を磨きます。

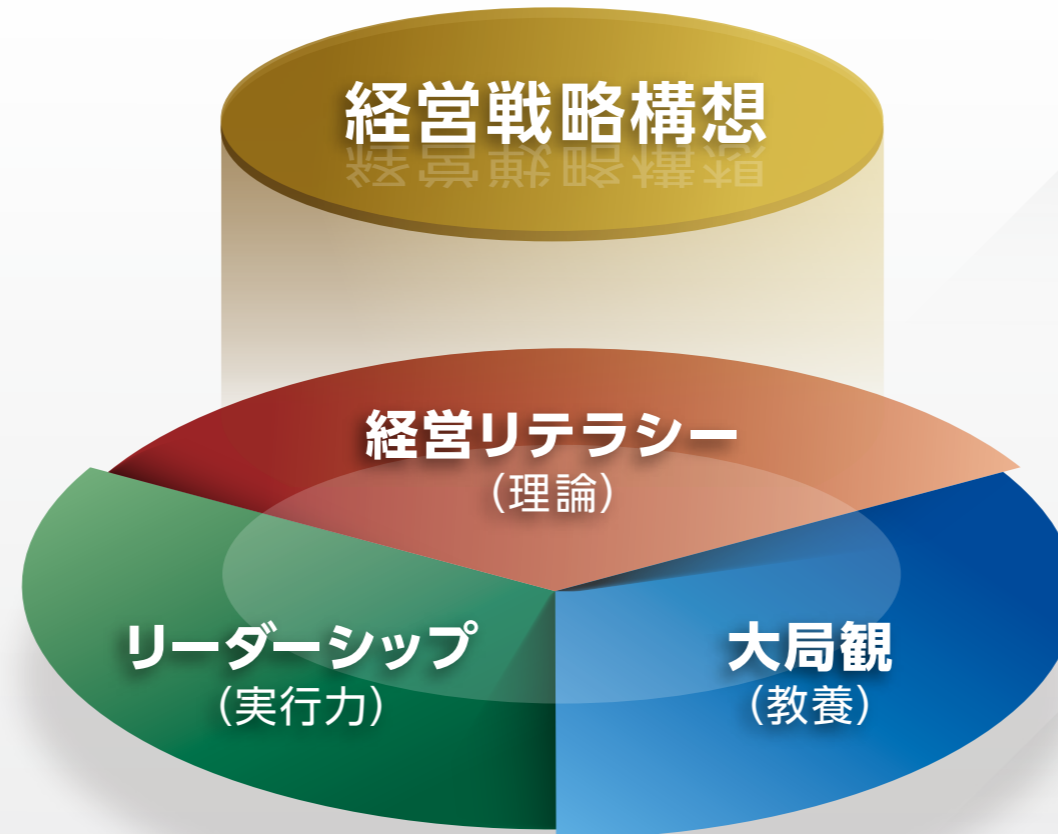
Program

- ・リベラルアーツ概論/宗教観
- ・経済思想
- ・哲学的思考
- ・歴史観
- ・植物学 etc.

学びのすべてを結集し、現実の戦略を創造

経営戦略構想

経営リテラシー・リーダーシップ・大局観で磨いた力を活かし、「自身が社長に就任した場合に打ち出す経営戦略」を構想・発表します。経営コンサルタントでもあるコーディネーターによる指導と併せ、個人活動ならびに受講者である他社幹部との相互研鑽を通じて現実的な戦略を練り上げていきます。



「研修としての学び」だけではない、実務で活かせる力を養います。

- 1 講師は実績ある企業経営者・研究者/専門家
- 2 ハイレベルな他流試合
- 3 大局観(教養)による視野の拡大
- 4 実務力の強化を重視したプログラム



プログラム概要

日程	例会	会場	テーマ											
			午前						午後					
			8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00
8月	22日(木)	第1回	東京都内 (合宿)		オリエンテーション	経営戦略構想プログラム①					移動	フィールドワーク	移動	
	23日(金)			経営者交流I	休憩	リベラルアーツ概論 / 宗教観	内省							
	13日(金)	第2回	東京都内	経営者交流II	休憩(45分) グループ討議(45分)	マーケティング戦略								
9月	14日(土)	第3回	東京都内	管理会計・財務						内省				
	28日(土)	第4回	東京都内	経営戦略構想プログラム②										
10月	24日(木)	第5回	京都 (合宿)			植物学	休憩	経済思想	休憩	懇親会				
	26日(土)			経営者交流III	休憩	歴史観	休憩	坐禅体験	夕食					
				哲学的思考										
11月	8日(金)	第6回	東京都内	Aグループ：エグゼクティブ・プレゼンテーション						※2グループに分かれ、2日間入れ替わりで講義を実施。				
				Bグループ：経営戦略構想③										
	9日(土)	第7回	東京都内	Bグループ：エグゼクティブ・プレゼンテーション						※2グループに分かれ、2日間入れ替わりで講義を実施。				
				Aグループ：経営戦略構想③										
	29日(金)	第8回	東京都内	経営者交流IV	休憩	人材マネジメント			内省					
	30日(土)	第9回	東京都内	戦略リーダー論				休憩	経営者交流V					
12月	13日(金)	第10回	東京都内 (合宿)	コンプライアンス	休憩	DX			内省	懇親会	移動			
	14日(土)			交渉学			フィールドワーク							
1月	18日(土)	第11回	東京都内	経営戦略構想プログラム④										
2月	13日(木)	第12回	東京都内	経営戦略構想プログラム⑤ 最終報告会1日目										
	14日(金)		東京都内	経営戦略構想プログラム⑤ 最終報告会2日目						修了式 パーティー				

上記日程は講師都合等により、事前告知の上一部変更となる場合がございます。ご了承くださいませようお願い致します。

2023年度登壇実績

経営リテラシー	管理会計・財務	西山 茂 氏	早稲田大学大学院 教授
	交渉学	田村 次朗 氏	慶應義塾大学 教授
	マーケティング戦略	井上 哲浩 氏	慶應義塾大学大学院 教授
	戦略リーダー論	佐々木 圭吾 氏	相山女学園大学 教授
	エグゼクティブ・プレゼンテーション	堀口 紫 氏	株式会社CPI 代表取締役社長CEO
	DX	高橋 佑輔 氏	日本生産性本部 主任経営コンサルタント
	人材マネジメント	西村 孝史 氏	東京都立大学 准教授
リーダーシップ	コンプライアンス	水村 典弘 氏	埼玉大学 教授
	経営者交流I	垣内 俊哉 氏	株式会社ミライロ 代表取締役社長
	経営者交流II	林野 宏 氏	株式会社クレディセゾン 代表取締役会長CEO
	経営者交流III	山口 源兵衛 氏	誉田屋源兵衛株式会社 CEO
	経営者交流IV	橋本孝之 氏	日本アイ・ピー・エム株式会社 名誉顧問
経営者交流V	知識 賢治 氏	株式会社オンワードホールディングス取締役副社長 (日本交通株式会社前代表取締役社長)	
大局観	歴史観	八木 透 氏	佛教大学 教授
	植物学	田中 修 氏	甲南大学 名誉教授
	経済思想	佐伯 啓思 氏	京都大学 名誉教授
	哲学的思考	小川 仁志 氏	山口大学 教授
	リベラルアーツ概論 / 宗教観	弓山 達也 氏	東京工業大学 教授

セレクトティブセッション

当財団が主催する2種類の経営者向け月例勉強会に、期間中最大7回まで無料でご参加いただけます。

2022・2023年登壇講師実績
※順不同、肩書はご講演時のものです。

- 島村 琢哉 氏
AGC株式会社 取締役 兼 会長
- 落合 陽一 氏
メディアアーティスト / 筑波大学 准教授
- 勝木 敦志 氏
アサヒグループホールディングス株式会社 代表取締役社長兼CEO
- 小野塚 征志 氏
株式会社ローランド・ベルガー パートナー
- 伊藤 邦雄 氏
一橋大学 名誉教授
- 武田 美保 氏
元 女子アーティストイッキスミシング 日本代表選手 他

Pick Up

経営課題に真正面から向き合い戦略を創造する 「経営戦略構想プログラム」

戦略テーマの立て方・考え方のインプットから

徐々にプロセスを踏み、最終的には収支予測まで含めた

「**全社戦略**」・「**事業戦略**」を構想・発表します。

経営コンサルタントによる指導だけでなく、

グループ固定制による受講者同士の相互研鑽により、

戦略構想力を高次のレベルに引き上げます。

コーディネーター 村岡 伸彦 氏

東京都立大学経済学部卒業後、アクセンチュア株式会社に20年間在籍。エグゼクティブパートナーとして多くの企業変革プロジェクトを統括。
日本生産性本部経営コンサルタント養成講座を修了、各種事業体の診断指導、人材育成の任にあたる。



- STEP 1** 経営理念・ビジョンの確認
経営環境分析(講義)
- STEP 2** 戦略テーマ・事業ドメイン・戦略目標の設定
(各自構想/グループでの討議)
- STEP 3** ビジネスモデルの検討・戦略施策の具体化・収支予測
(各自構想/グループでの討議)
- STEP 4** 経営戦略の最終化(各自構想/グループでの討議)
- STEP 5** プレ発表・最終報告会(各自構想/参加者全体で討議)

オプション 軽井沢トップ・マネジメントセミナーでのフォローアップ

※軽井沢トップ・マネジメントセミナーは、卓越した企業経営者・有識者を講師として招聘し、経営者を中心とした他の参加者と共に、最新の経営トレンドやベストプラクティスを学ぶ場になります。加えて、CLPでは2月に作成した経営戦略構想のフォローアップとして、別途プログラムを実施いたします。

参加者の声

当初は、本当にこの回数で経営戦略の策定まで結び付けられるのが半信半疑であったが、結果として、それなりに内容と纏まりを伴った経営戦略の策定ができたことに驚きを感じている。各回要点をおさえながらの綿密なステップバイステップの仕組み、最終報告前のプレ発表による最終ブラッシュアップのための気づきの機会、どれも良い効果を示していたと思う。

プログラムの中でも印象に残っているのは、「経営者交流」である。それぞれの講師のお話に経営者としての強い思いを感じたことに加え、受講生からの様々な質問に対する回答を通じて経営者の持つ「深み」を知り、自分もこれらを身に着けていきたいと思った。

全体を通して最も貴重な学びは、「大局観」で物事を捉える習慣が身についたこと。経営リテラシーとしての基礎である経営戦略、マーケティング、ファイナンスなどは過去にも体系的に学ぶ機会があったが、宗教観や植物学、歴史学、哲学といった未知の学びから得られるものは大変大きかった。教養や会話の引き出しとして身に着けるとい意味合いではなく、問いに対して今までと異なった角度からの思考のアプローチや、新しい思考の枠組みを得られたことが特に有意義だった。

業務機会を通じて学んだ知識や、独自に勉強して習得した知識を棚卸する機会となりました。特に演習（ケーススタディ）は、単なる座学とは異なり、受講者間で様々なことを議論できたのが刺激的だったと思います。一番印象に残ったプログラムは「エグゼクティブ・プレゼンテーション」でした。五感を用いたコミュニケーションを学び、用いる五感の分類に応じた話し方や効果的なプレゼンテーションの方法を体感することができました（自分のプレゼンを撮影した動画は、反省材料として今も大切に持っています）。

派遣責任者の声

他流試合を通じ、異業種の経営幹部の考え方やスキルから刺激を受けてもらいたい。

自身の経営幹部としての能力を客観視し、一層の能力向上を図ってもらいたい。

経営トップへの登竜門として位置づけ、選抜人材を継続的に派遣している。

経営トップになればなるほど強く求められる、リベラルアーツの要素が含まれている点が良い。

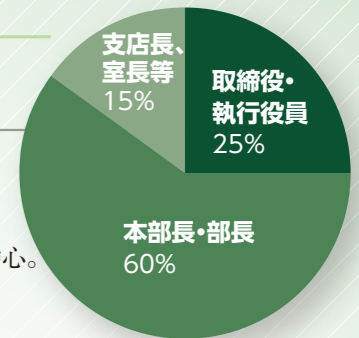
派遣企業一覧 順不同

伊藤忠建材(株)	(株)トーカイ
(株)STNet	ソーバル(株)
NECキャピタルソリューション(株)	フジモトHD(株)
(株)クラレ	(株)構造計画研究所
高砂熱学工業(株)	フジテック(株)
播州信用金庫	KDDI(株)
リックス(株)	キヤノン電子(株)
(株)リンクレア	(株)良品計画
綜研化学(株)	富士通(株)
ヤンマー(株)	(株)ニチレイバイオサイエンス
(株)ミツウロコグループホールディングス	(株)アイナボホールディングス
サイボウズ(株)	三菱電機(株)
ナプテスコ(株)	ブラザー工業(株)
(株)ニチレイ	大和ハウス工業(株)
東急(株)	パナソニック産機システムズ(株)
鈴与(株)	三菱マテリアル(株)
中央観光(株)	静岡ガス(株)
	など多数

受講者役職

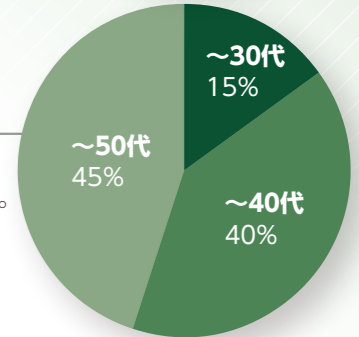
次代の社長、役員として活躍が期待される取締役／執行役員、本部長／部長クラスが中心。

※直近5年の受講者実績



受講者年代

40代後半～50代前半の年齢が中心。



参加・申込要項

期 間 (予定)	2024年8月～2025年2月 全12回／17日／計114時間
参加対象	経営幹部ならびに経営幹部候補の方 定員30名(1社3名程度まで)
会 場 (予定)	通学：東京コンファレンスセンター品川/九段会館テラス 他 合宿：京都／都内
参加費 (消費税10%含む)	<p>●先行割引価格【2024年6月19日(水)お申し込み分まで】 賛助会員：1,760,000円 一般：1,980,000円</p> <p>●通常価格 賛助会員：1,870,000円 一般：2,090,000円</p> <p><small>※参加費には合宿費・軽井沢セミナー費用は含まれておりません。合宿終了後に都度実費を頂戴いたします。(合宿費 全3回 18万程度、軽井沢セミナー 15万程度)軽井沢セミナーは2025年7月実施予定になります。</small></p>
申込み方法	<p>次ページ「参加申込書」に必要事項をご記入の上、郵送またはFAXにてお申し込みください。なお、受講者が未定の場合もご予約をお受け致しますので、参加予定人数のみ記載の上、お申し込みください。申込書受領後、確認のお電話をさし上げます。</p> <p>お申込みは先着順とし、定員になり次第締め切らせていただきます。</p>
その他	<p>●上記、開催8営業日前を過ぎでのキャンセルの場合には、所定のキャンセル費を申し受けます。</p> <p>●日本生産性本部の活動にご賛同・ご協賛いただく賛助会員制度がございます。本プログラムをはじめ、事業参加費の割引など各種特典もございますのでご入会をお勧め致します。</p> <p>●詳しい内容については下記、担当部署までお気軽にお問い合わせください。</p>

CLP事務局 TEL:03-3511-4031